

【プログラミング教育の機会均等化やハイレベルなエンジニア人材の輩出を目指すCODEGYM】

学生に無償でプログラミング学習を提供する支援プロジェクト

「CODEGYM Academy 2022 春」の開発プロダクト発表会を実施

2021年3月から総勢1540名の学生がエントリーのブートキャンプ型エンジニアスクール
GMO、ヤフー、パソナテック、電通などの採用担当が審査

<https://codegym.jp/academy>

「人の可能性に投資する」というミッションを掲げ、国内初の出世払い“ISA制度”採用のハイレベルエンジニア養成スクールを運営する株式会社CODEGYM（東京都渋谷区、代表取締役 鶴田 浩之）は、学生に無償でプログラミング学習を提供する支援プロジェクト「CODEGYM Academy 2022 春」の開発プロダクト発表会を10月1日（土）に実施したことをお知らせ致します。



CODEGYMではこれまで、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、やむを得ない経済的事情で学習を断念してしまった方や、本来期待していた学びの環境を受けられなかったといった事情をお持ちの、就職活動を控えている日本全国の学生の方に対し、プログラミング教育を無償提供する支援プロジェクト「CODEGYM Academy」を実施して参りました。2021年3月から開始し、これまで総勢1540名のエントリーをいただき、受講生による大手企業へのエンジニア内定も決まっています。

今回実施したDEMODAYでは、総勢約130名、12組のチームがこれまでの学びの成果として開発プロダクトを発表し、GMO、ヤフー、パソナテック、電通などの採用担当がその内容を審査致しました。

旅行プランやマンガ配信サービスにまつわるサービスなどチームそれぞれ独自のプロダクトを発表し、審査員一同も学生らが生み出したアイデアの豊かさとプログラミングスキルの高さに驚いていました。審査員からは「ワクワクさせるようなクオリティの高いアイデアばかりで、思わず自分を使ってみたいと思わせることがあった。」と多数あり、最後は学生らの今後の活躍に期待をするコメントで発表会は締めくくられました。

CODEGYMでは、「CODEGYM Academy」の秋入校エントリーも開始しています（エントリー締切2022年10月8日(土) 23:59）。Creative Commonsライセンスに基づき、米ハーバード大学が、提供しているコンピュータ・サイエンス科目「CS50's Introduction to Computer Science」をメイン教材として採用しており、履修者は2022年度最新版の履修証明書の取得が可能です。

・「CODEGYM Academy」の2022秋入校エントリーの詳細はこちら：

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000033.000049664.html>

■審査員企業（順不同）

GMOインターネットグループ株式会社、株式会社PFU、株式会社パソナテック、株式会社ドリコム、株式会社電通、パーソルホールディングス株式会社、株式会社ジーニー、株式会社ゆめみ、ヤフー株式会社、スマートホールディングス株式会社

■受賞チームのコメント

「心のそこから楽しみながらチーム開発をすることができ、コミュニケーションの大切さやものづくりの楽しさを実感することができました」

「プログラミングの経験が浅いメンバーも多く、途中トラブルにも見舞われたが、メンバーと協力してここまでやることができ良かったです。チーム開発という機会を得ることができ、感謝しています」

■審査員のコメント

「各チーム、身の回りの生活の中で課題を発見し、それを解決するサービスの実装まで一貫して出来ている点に、大変すごいなと感じました。受賞したチームは、端的な切り口で課題を解決しており、面白いアイデアだなと驚きました」（株式会社電通）

「各チーム、初めてのチーム開発の中、短い期間でここまでのものでつくりあげたことに、関心しました。サービスのローンチまで考えることができているか、ユーザーのことを考えているかという点で評価させていただきました。中でも、あるチームがチーム開発の中で最初は不安だったが出来た時の感動を味わえたという学生のコメントが印象に残っています」（ヤフー株式会社）

なお、DEMODAY当日の様子はこちらからご確認いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=_ar_MTyYT4Q

■株式会社CODEGYM概要

社名	：株式会社CODEGYM（コードジム） ※2022年10月1日より株式会社LABOT（ラボット）から社名変更
会社所在地	：東京都渋谷区松濤1-28-2 WORKCOURT渋谷松濤
設立年月日	：2019年7月1日
代表者	：代表取締役 鶴田浩之
事業内容	：学費後払い／社会人の学び直し教育のプログラミングスクール「CODEGYM エンジニア転職」の運営、学生向けのエンジニア新卒を目指すプログラミングスクール「CODEGYM Academy」の運営、教養としてプログラミングを学習したい方を対象とした学習サービス「CODEGYM プログラミング教養」の運営、オーダーメイドのプログラミング学習支援サービス「CODEGYM Monthly」の運営、人材ソリューション事業、ISAを用いた金融ソリューション事業
URL	： https://codegym.co.jp

株式会社CODEGYMは、「人の可能性に投資する」というビジョンを掲げ、国内初の出世払い”ISA制度”採用のハイレベルエンジニア養成スクール「CODEGYM（コードジム）」を運営している企業です。

16歳から起業し、本に特化した日本初のバーコード出品フリマアプリ「ブクマ!」、 「すごい時間割」、「ゲームエイト」等を開発してきたシリアルアントレプレナー・鶴田 浩之が、何らかの環境で恵まれなかった方でも誰もが挑戦できる社会づくりをしたいという思いから、ISA制度を採用したプログラミングスクール事業を展開すべく、LABOTを2019年に創業。

ISAとは、米国で生まれたスクールと学生の新しい契約モデルで、受講開始から卒業までの期間は受講料が発生しない代わりに、一定の条件を満たした場合に卒業後の収入から一定割合をスクールに支払うという内容の所得分配契約です。

現在、入門から新卒エンジニアをめざす方を対象とした「CODEGYM Academy」、未経験からエンジニアに転職されたい方を対象とした「CODEGYM エンジニア転職」そして、自身のスキルアップや、教養としてプログラミングを学習したい方を対象とした「CODEGYM プログラミング教養」、オーダーメイドのプログラミング学習支援サービス「CODEGYM Monthly」の運営、を運営しています。

自分の可能性を信じて、ハイレベルなエンジニアとして活躍したいと希望を持つ方の未来を、COD EGYMを通して実現できるよう、日本社会に貢献していきたいと思っています。